

## J-SLA ニュース・レター 2013 年 7 月号

梅雨とこいつつ降りそうな降らなさそうなのはつきりしない天気の日々です(これは広島空模様です)が、J-SLA 会員の皆様におかれましては、ご多忙のことと存じます。さて、今回のニュース・レターでは、お知らせが 3 点ございます。

### お知らせ(1) :

#### 日本第二言語習得学会・第 14 回年次大会 (J-SLA 2014) 発表者募集

日時 : 2014 年 5 月 31 日 (土)・6 月 1 日 (日)

場所 : 関西学院大学 (<http://global.kwansei.ac.jp/>)

招待講演 : Claudia Felser (University of Potsdam, Germany)

Harald Clahsen (University of Potsdam, Germany)

J-SLA2014 での研究発表を募集します。研究発表には「口頭発表」または「ポスター発表」および「学生ワークショップにおける口頭発表」があります。発表を希望される方は、以下の要領で、ご応募ください。積極的なご応募をお待ちしています。

---

★「口頭発表」または「ポスター発表」について (「学生ワークショップにおける口頭発表」については、この下をご覧ください。)

#### 1. 応募資格

応募者は、2014 年 5 月 31 日の時点で J-SLA の会員でなければならない。

ただし、共同発表者については、会員でなくてもよい。

#### 2. 募集する研究の領域

第二言語習得の理論的・実証的研究

(当学会の HP (<http://www.j-sla.org/>) の学会発足の趣旨を参照してください。)

#### 3. 申し込み方法

発表要旨を電子メールで送付する(書式に関しては 11 を参照してください。)

件名は「J-SLA2014 abstract」とする

送付先 : [fukuchi@sendai-nct.ac.jp](mailto:fukuchi@sendai-nct.ac.jp) (福地 和則)

発表要旨は、必ず以下の二点を添付ファイルでお送りください。

① 指定の書式に従った発表要旨を **WORD** のフォーマットで保存したもの

② 指定の書式に従った発表要旨を **PDF** で保存したもの

\*不備がある場合、審査に時間を要し結果報告などが遅れることにもなりますので、必ず両方をお送りください。

4. 締め切り

2014 年 1 月 31 日（金）

5. 発表要旨受け取り確認のメールについて

担当者に電子メールにて発表要旨を添付ファイルで送付した場合、一両日中に担当者から受け取りメールが来ることになっています。万が一、受け取りのメールが来ない場合は、お手数ですが速やかに担当者までご連絡ください。誤って迷惑メールとして処理されてしまうことがあるかもしれませんので、よろしくお願いします。

6. 審査結果の発表

2014 年 2 月末ごろまでに、本人にメールにて報告する。

7. 口頭発表の時間について

口頭発表は 30 分で行うこととし、その後に 10 分間の質疑応答の時間を設ける。

8. 使用言語：日本語または英語

9. 「口頭発表」、「ポスター発表」とも代理発表は認めない。

10. 「口頭発表」は、個人研究・共同研究に関わらず、応募者ひとりについて一件とする。ただし、「ポスター発表」、「学生ワークショップ」（学生会員のみ）への同時応募はさまたげない。その場合、発表内容は異なること。

11. 要旨の書式：必ず以下の書式に従ってください。不備がある場合、審査結果が遅れる原因にもなりますので、何卒ご協力をお願いします。

(1) 英語のフォントは Century 10.5 pt、日本語のフォントは MS 明朝 10.5 pt を使う。

(2) 発表の言語と要旨に使用する言語を同一にする。

(3) 要旨の長さについては、日本語の場合には 1600 字以内、英語の場合には 1000 words 以内とする。なお、図や表を加えてもよいが、最終的な原稿が A4 で 2 枚に収まるようにする。

(4) 以下のイ～ハの内、いずれを希望するかを要旨の右上に明記する。

イ. 口頭発表のみを希望する。

ロ. ポスター発表のみを希望する。

ハ. 口頭発表を希望するが（選考の結果）口頭発表できない場合には、ポスター発表を希望する。

(5) 日本語と英語のタイトルを、要旨の最初の部分に記入する。

(6) 氏名については、審査を無記名の状態で行う必要があるため、要旨には記入しない。

- (7) 「要旨」の最後の部分に、それぞれの長さ（日本語の場合：文字数、英語の場合：語数）を記入する。
- (8) 添付ファイル送付の際、電子メールの本文に以下のことを明記してください。
- \*氏名（日本語） \*氏名（英語） \*所属（日本語） \*所属（英語）
  - \*郵便番号 \*住所 \*電話番号 \*電子メールアドレス
  - \*発表言語（日本語か英語のいずれか）

<その他の問い合わせ先>

J-SLA 事務局 柴田 美紀 shibatam@hiroshima-u.ac.jp

電話: (082)424-6430

---

★「学生ワークショップにおける口頭発表」について

学生ワークショップは、第二言語習得研究を行っている大学生・大学院生のためのワークショップで、大会第 1 日目の午前中に行います。このワークショップは、なるべく多くの人に発表してもらうため、いくつかのセッションを並行して行います。また、各セッションにはその分野の専門の研究者が参加して、助言を行います。発表内容は、現在進行中の研究についてでも構いません。他大学の学生との意見交換を通して、研究の幅を広げましょう。

1. 応募資格

応募者は、2014 年 5 月 31 日の時点で J-SLA の学生会員でなければなりません。ただし、共同発表者については、会員でなくてもよい。

2. 募集する研究の領域など

第二言語習得の理論的・実証的研究（学会発足の趣旨を参照してください。）  
現在進行中の研究でも構いません。

3. 申し込み方法

発表要旨を電子メールで送付する（書式に関しては 10 を参照してください）。

件名は「J-SLA2014 abstract」とする

送付先：[fukuchi@sendai-nct.ac.jp](mailto:fukuchi@sendai-nct.ac.jp)（福地 和則）

発表要旨は、必ず以下の二点を添付ファイルでお送りください。

- ① 指定の書式に従った発表要旨を **WORD** のフォーマットで保存したもの
  - ② 指定の書式に従った発表要旨を **PDF** で保存したもの
- \*不備がある場合、審査に時間を要し結果報告などが遅れることにもなりますので、必ず両方をお送りください。

4. 締め切り

2014 年 1 月 31 日（金）

5. 発表要旨受け取り確認のメールについて

担当者に電子メールにて発表要旨を添付ファイルで送付した場合、一両日中に担当者から受け取りメールが来ることになっています。万が一、受け取りのメールが来ない場合は、お手数ですが速やかに担当者までご連絡ください。誤って迷惑メールとして処理されてしまうことがあるかもしれませんので、よろしくお願いします。

6. 審査結果の発表

2014 年 2 月末ごろまでに、本人にメールにて報告する。

7. 口頭発表の時間について

口頭発表は 30 分で行うこととし、その後に 10 分間の質疑応答の時間を設ける。

8. 使用言語：日本語または英語

9. 代理発表は認めない。

10. 要旨の書式

- (1) 英語のフォントは Century 10.5 pt、日本語のフォントは MS 明朝 10.5 pt を使う。
- (2) 発表の言語と要旨に使用する言語を同一にする。
- (3) 要旨の長さについては、日本語の場合には 1600 字以内、英語の場合には 1000 words 以内とする。なお、図や表を加えてもよいが、最終的な原稿が A4 で 2 枚に収まるようにする。
- (4) 要旨の右上に「学生ワークショップにおける口頭発表希望」と明記する。
- (5) 日本語と英語のタイトルを、要旨の最初の部分に記入する。
- (6) 氏名は、要旨には記入しない。
- (7) 「要旨」の最後の部分に、それぞれの長さ（日本語の場合：文字数、英語の場合：語数）を記入する。
- (8) 添付ファイル送付の際、電子メールの本文に以下のことを明記してください。
  - \*氏名（日本語） \*氏名（英語） \*所属（日本語） \*所属（英語）
  - \*郵便番号 \*住所 \*電話番号 \*電子メールアドレス
  - \*発表言語（日本語か英語のいずれか）

<その他の問い合わせ先>

J-SLA 事務局 柴田 美紀 shibatam@hiroshima-u.ac.jp

電話: (082)424-6430

---

お知らせ(2)：

第3回 ことばカフェ 発見と成長をはぐくむ異文化との出会いー異文化の人たちとのコミュニケーションを語り合おうー」

主催：言語系学会連合

開催日：2013年8月3日(土)

場所：神田神保町サロンド富山房 Folio

詳細は、カフェのホームページをご覧ください。

◎ことばカフェホームページ

<<https://sites.google.com/site/kotobacafeuals/>>

<https://sites.google.com/site/kotobacafeuals/>

興味がある方は、ホームページの「参加方法」をご覧ください、以下のアドレスへ申し込みをしてください。

◎ことばカフェ参加申込み、連絡先

[uals.cafe@gmail.com](mailto:uals.cafe@gmail.com) (言語系学会連合事務局)

お知らせ(3)： サマーセミナー2013

若干まだ余裕があります。参加希望の会員の方はお早めに学会

HP(<http://www.j-sla.org/>)よりお申込みください。

なお、発表の申し込みは終了させていただきましたので、ご了承ください。

それでは、みなさま、これから暑い夏がやってまいりますが、体調など崩されませんように、ご自愛ください。

J-SLA 事務局 柴田 美紀 [shibatam@hiroshima-u.ac.jp](mailto:shibatam@hiroshima-u.ac.jp)